

2027（令和9）年度

徳島文理大学大学院
看護学研究科看護学専攻

【博士前期課程】

【博士後期課程】

学 生 募 集 要 項

一般入学試験・社会人入学試験

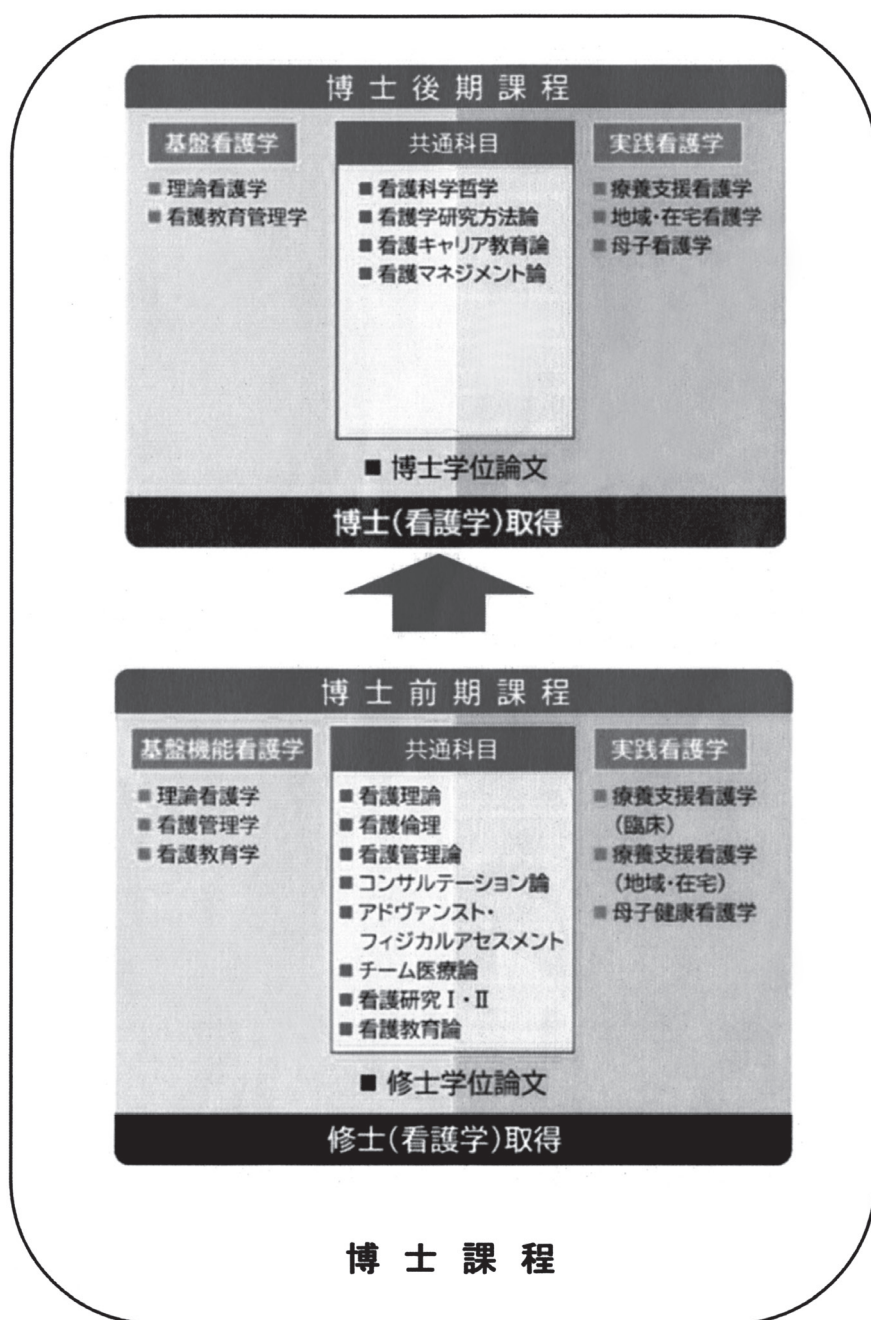
徳島文理大学大学院

徳島文理大学大学院の目的

本学大学院は、自立協同の建学精神に基づき、学術の理念及び応用を教授研究し、その深奥を究め、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、もって、文化の進展と地域及び世界の発展に寄与することのできる人物を育成することを目的とする。

看護学研究科の目的

看護学研究科は、看護学における学術性及び高度な専門性を教授・探究し、先駆的な研究・教育・管理能力、卓越した看護実践能力をもつ人材を養成することを目的とする。



目 次

【看護学研究科博士前期課程】

- I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー 1
 - 1. アドミッション・ポリシー 1
 - 2. カリキュラム・ポリシー 1
 - 3. ディプロマ・ポリシー 1
- II 看護学研究科博士前期課程の教育理念と養成する人材像 2
 - 1. 教育理念 2
 - 2. 養成する人材像 2
- III 看護学研究科博士前期課程の募集概要 3
 - 1. 募集人員 3
 - 2. 出願資格および出願資格審査 3
 - 3. 出願期間, 試験日程等 4
 - 4. 領域および学位 4
 - 5. 取得できる資格等 4
 - 6. 選考方法, 試験日程および試験科目 5
 - 7. 出願手続き 5
- IV 看護学研究科博士前期課程の教育課程 6
 - 1. 授業科目一覧および単位数, 修了要件 6
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧 7

【看護学研究科博士後期課程】

- I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー 9
 - 1. アドミッション・ポリシー 9
 - 2. カリキュラム・ポリシー 9
 - 3. ディプロマ・ポリシー 9
- II 看護学研究科博士後期課程の教育理念と養成する人材像 9
 - 1. 教育理念 9
 - 2. 養成する人材像 9
- III 看護学研究科博士後期課程の募集概要 10
 - 1. 募集人員 10
 - 2. 出願資格および出願資格審査 10
 - 3. 出願期間・試験日程等 11
 - 4. 領域および学位 11
 - 5. 選考方法, 試験日程および試験科目 11
 - 6. 出願手続き 12
- IV 看護学研究科博士後期課程の教育課程 13
 - 1. 授業科目一覧および単位数, 修了要件 13
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧 14

【博士前期課程・博士後期課程共通事項】

- I 入学試験出願等について 16
 - 1. 出願方法, 出願先 16
 - 2. 出願書類等の注意事項 16
 - 3. 受験上の注意事項 16
 - 4. 合格発表 16
- II 入学手続きについて 16
 - 1. 提出書類 16
 - 2. 学費等納付金 17
 - 3. 入学手続き完了後の入学辞退について 17
- III 研究指導体制 18
 - 1. 研究指導体制 18
 - 2. 長期履修制度 18
 - 3. 昼夜開講制度 18
- IV その他 18
 - 1. 日本学生支援機構奨学金 18
 - 2. 身体に障がいのある入学志願者との事前相談 18
 - 3. 個人情報の取り扱い 18
 - 4. 感染症に関する注意事項 18
 - 5. お問い合わせ 19

【出願書類】

博士前期課程

入学試験出願資格認定申請書
入学願書・写真票
志願書
志願理由書
長期履修生相談申込書
受験承諾書

博士後期課程

入学試験出願資格認定申請書
入学願書・写真票
志願書
研究業績調書（その1）
研究業績調書（その2）
修士学位論文の概要・研究経過報告書
研究活動の概要
研究（希望）計画書
長期履修生相談申込書
受験承諾書

【看護学研究科博士前期課程】

I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、地域の保健医療福祉に貢献できる高度な看護研究者・看護教育者・看護管理者および看護ケア提供者の養成を第一義的とすることから、実務経験を有する看護識者を積極的に受け入れることを基本方針とする。博士前期課程の定めるアドミッション・ポリシー（求める学生像、入学者受入方針）は次のとおりである。

- 1) 博士前期課程で看護実践者、看護教育者、看護管理者として学ぶ意欲のある人
- 2) 自分の関心のあるテーマを探究して修士論文を作成し、修士（看護学）の学位取得を目指す人
- 3) 博士前期課程修了後、各自の領域において研究マインドを持って課題解決に取り組む意欲のある人
- 4) 博士前期課程修了後、博士後期課程に進学する意志のある人

2. カリキュラム・ポリシー

高度な看護実践や課題解決する研究能力、看護職の人材育成、看護管理能力を培う素地となる能力育成のための土台として共通科目を開講する。

- 1) 共通科目は、大学院生の興味・関心のある研究テーマによって必修科目と選択科目で構成する。
- 2) 専門科目は、教育目的・目標を達成するために「基盤機能看護学」と「実践看護学」の2区分とする。
専門領域は、「基盤機能看護学」は“理論看護学”“看護管理学”“看護教育学”を開講し、「実践看護学」は“療養支援看護学（臨床）”“療養支援看護学（地域・在宅）”“母子健康看護学”を開講する。
- 3) 履修する専門領域を決め、専門領域の理論と研究の幅を広めるために、「特論」で基礎理論を深め、「演習Ⅰ」で論文クリティーク力を培えるよう1学年次に履修する。
- 4) 専門領域の高度な実践や研究に関連する理論と文献を探究し、修士学位論文への取り組みを支援するため、演習Ⅱでは研究分野に関するフィールドワークを必要に応じて行う。
- 5) 博士前期課程から博士後期課程へ一貫して発展的に学べるように、共通科目を土台に、「基盤機能看護学」と「実践看護学」の2分野で組み立て、博士前期課程を修了後、博士後期課程へ進学できるカリキュラムを構築している。

3. ディプロマ・ポリシー

看護学研究科に所定の期間在学し、本研究科の開設科目を履修して修了要件単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けて高度な看護実践者・看護教育者・看護管理者として従事するために必要な研究能力およびその基盤となる豊かな学識を身につけ、修士論文の審査および最終試験に合格したものに学位、修士（看護学）を授与する。

Ⅱ 看護学研究科博士前期課程の教育理念と養成する人材像

1. 教育理念

本学の教育理念である【建学精神「自立協同」を踏まえ、「高度の知識技能を教授・研究し、人格の陶冶を図り、文化の創造と発展に貢献する」】のもと、本看護学研究科においては、地域社会に貢献できる優れた専門性を有した創造力豊かな人材を育成することを通して、看護のケア提供・管理・教育および看護学の発展に貢献することを教育理念としている。それを具現化するための教育理念として、以下の3項目を掲げる。

1) 創造的な研究能力を備えた高度な専門的知識・技能をもつ高度看護専門職の養成

複雑多様化する社会・疾病構造の変化に対応し、徳島県および近隣県の地域特性を踏まえて、個人・家族・集団・地域の看護上の問題を分析・判断し、根拠に基づく行動計画を立案し、医療チームとの連携を図りつつ、複雑な看護問題を解決できる高度な看護ケア提供者を養成する。

2) 研究能力と教育能力を備えた高度なマネジメント能力をもつ看護管理者の養成

提供する保健・医療・福祉サービスの質を評価し、看護を取り巻く環境や諸問題を総合的にマネジメントし、看護専門職者間において、また多様な保健医療福祉職者間においてリーダーシップを発揮するとともに、保健・医療・福祉機関や行政に課題を提起し、広い視野から解決策を提言できる看護管理者を養成する。

3) 優れた教育能力や創造性豊かな研究能力をもつ看護研究者・看護教育者の養成

本研究科の教育課程の学修を基盤にして、看護学生や看護専門職者のモデルになるべく看護を展開しながら、教育的な関わりや指導ができる看護教育者や、将来的には博士後期課程に進学できる人材として、看護ケア提供・管理上の諸問題や看護学上の諸課題を発見し、研究的思考に基づいて解決に取り組む研究者を養成する。

2. 養成する人材像

博士前期課程は、高度な看護専門職者、看護教育者、看護管理者および看護研究者として自律し、保健医療福祉領域において学際的協働を推進させ、グローバルな視点と研究および教育マインドをもって高度な看護実践を担う人材を育成する。

1) 地域特性を理解し、合理的根拠に基づいた質の高い看護が提供できる（ケア提供能力）人材を育成する

2) 総合的に看護ケアをマネジメントし、保健医療福祉領域の多職種との連携・協働ができる（管理能力）人材を育成する

3) あらゆる場において専門的役割を発揮し、教育的役割を担うことができる（教育能力）人材を育成する

4) 看護現象を科学的に探究し、確かな研究方法に基づいて創造的に新たな看護実践を開発できる（研究能力）人材を育成する

Ⅲ 看護学研究科博士前期課程の募集概要

1. 募集人員

7名

2. 出願資格および出願資格審査

1) 出願資格

(1) 一般入学試験

- ①看護系大学を卒業した方および2027年3月卒業見込みの方
- ②看護師・保健師・助産師のいずれかの免許を有する方または看護師国家試験受験資格のある方（ただし、入学時に看護師国家試験に合格していること）で、次のいずれかに該当する方
 - a 看護系以外の大学を卒業した方および2027年3月卒業見込みの方（大学改革支援・学位授与機構による学士の学位取得者または学位取得見込みの方を含む）
 - b 外国において学校教育における16年の課程を修了した方および2027年3月修了見込みの方
 - c 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方および2027年3月修了見込みの方
 - d 文部科学大臣が指定した方
 - e 本研究科において、個別の出願資格審査により大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、2027年4月1日に22歳以上に達する方

※上記eにより出願しようとする方は、事前に出願資格の認定を受けることとします。

(2) 社会人入学試験

上記の出願資格のいずれかに該当し、看護職として実務経験を3年以上有する方

※上記eにより出願しようとする方は、事前に出願資格の認定を受けることとします。

2) 出願資格審査

出願資格eに該当する出願者は、出願に先立ち事前に資格審査を行いますので、下記の(1)「申請書類」を下記(2)の出願期間内に申請してください。

(1) 申請書類

- ①入学試験出願資格認定申請書（様式前期1）
- ②最終学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書
- ③最終学校の成績証明書
- ④医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等において現在勤務中の場合は在職証明書
- ⑤その他：公表論文・研究業績がある場合は、業績一覧（リスト）
- ⑥審査結果通知送付用定形封筒

長形3号（23.5cm×12cm）に、郵便番号・住所・氏名を明記して460円分の切手を貼ったもの。

(2) 申請書類の出願期間

上記「申請書類①～⑥」の出願期間は、以下のとおりとします。

	出願資格認定申請書の出願期間
第Ⅰ期	2026年10月16日(金)～10月30日(金)必着
第Ⅱ期	2026年12月11日(金)～12月25日(金)必着

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻・出願資格認定申請書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送してください。

- (3) 申請書類の送付先（＊正式な出願書類の送付先と異なるので注意してください。）

徳島文理大学大学院看護学研究科事務室

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍180 電話088-602-8030

- (4) 資格審査の結果

- ①資格審査の結果は、審査終了後に本人宛に郵便で通知します。
- ②出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。なお、正式な出願時に必要な書類は余裕をもってご準備ください。

3. 出願期間・試験日程等

	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	学費等入学手続き締切日
I 期	2026年11月6日(金)～ 11月21日(土)消印有効	2026年 12月12日(土)	2026年 12月22日(火)	2027年1月6日(水)必着
II 期	2027年1月15日(金)～ 1月27日(水)消印有効	2027年 2月20日(土)	2027年 3月3日(水)	2027年3月12日(金)必着

4. 領域および学位

	領 域	学 位
基盤機能看護学	理論看護学	修士（看護学）
	看護管理学	
	看護教育学	
実践看護学	療養支援看護学	
	母子健康看護学	

5. 取得できる資格等

1) 認定看護管理者（Certified Nurse Administrator CNA）の受験資格

認定看護管理者の受験資格について、認定看護管理者教育課程サードレベルを修了している方以外に、『看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得している者』とあります。

詳細は日本看護協会のホームページをご参照ください。

2) 看護師養成所の専任教員になることのできる者

看護師養成所の専任教員になることのできる方について、『保健師、助産師又は看護師として指定規則別表三の専門分野の教育内容のうち一つの業務に三年以上従事したもので、大学院において教育に関する科目を履修したもの』とあります。

詳細は「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」をご参照ください。

6. 選考方法、試験日程および試験科目

選考方法は、学力検査と面接および出願書類の内容を総合的に判定します。

1) 一般入学試験

試験科目 英語、専門科目（自分の志願する専攻の専門領域の1科目を受験します）および面接

試験日	時間	試験科目	場 所
2026年12月12日(土)	9:00~10:00	英語*	徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍180
2027年2月20日(土)	10:20~11:20	専門科目	
	11:40~	面接	

*辞書（電子辞書可）の持ち込みを許可します。

2) 社会人入学試験

試験科目 専門科目（自分の志願する専攻の専門領域の1科目を受験します）および面接

試験日	時間	試験科目	場 所
2026年12月12日(土)	9:00~10:00	専門科目	徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍180
2027年2月20日(土)	10:20~	面接	

7. 出願手続き

1) 出願書類

①入学願書・写真票	本学所定の用紙（様式前期2）には、希望する「指導教員名」を記入してください。貼付写真は、3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面、背景無地のカラー顔写真に限ります。
②志願書	本学所定の用紙（様式前期3）を記入し提出してください。
③志願理由書	本学所定の用紙（様式前期4）を記入し提出してください。
④成績証明書	出願資格に該当する学校の長が証明したもので、発行日は出願前3か月以内のものを提出してください。開封無効。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
⑤卒業証明書または卒業見込証明書	出願資格に該当する学校の長が証明したもので、 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
⑥免許証の映し	取得した免許証（看護師・保健師・助産師）の写しを提出してください。
⑦入学検定料（30,000円）	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込みをしてください。受け取った受領証（受領書）と受付証明書の受領印を確認の上、「振替払込受付証明書（払込金受付証明書）〔願書添付用〕」を 入学願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付してください。 海外から振り込みをお考えの方は、事前に下記までお問い合わせください。 nyushi-g@tks.bunri-u.ac.jp
⑧長期履修生相談申込書（長期履修制度を希望する場合）	希望者は、必ず事前に予定指導教員と相談してください。なお、本学所定の用紙（様式前期5）を提出してください。
⑨受験承諾書（社会人のみ）	社会人は、勤務先の所属長（またはこれに準じる方）の受験承諾書（様式前期6）を提出してください。

改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。

2) 事前相談

出願希望者は、出願前に研究指導を受けようとする教員と連絡を取り、入学後の研究、履修年数および出願手続き等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマおよび連絡先は7ページを参照してください。

研究指導を受けようとする教員が不明な場合は、看護学研究科事務室（電話088-602-8030）にお問い合わせください。

3) 出願方法

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留で出願書類を郵送してください。

Ⅵ 看護学研究科博士前期課程の教育課程

1. 授業科目一覧および単位数、修了要件

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		備 考
				必修	選択	
共通科目		看護理論	1	2		※必修科目3科目6単位、選択科目6科目12単位以上（選択科目として専攻する専門領域以外の特論を選択することも可能）
		看護倫理	1	2		
		看護研究Ⅰ（概論）	1	2		
		看護研究Ⅱ（統計）	1		2	
		看護管理論	1		2	
		看護教育論	1		2	
		コンサルテーション論	1		2	
		アドバンスト・フィジカルアセスメント	1		2	
専門科目	基盤	理論看護学特論	1		2	※専攻する専門領域の特論2単位、演習2科目4単位、特別研究8単位を選択
		理論看護学演習Ⅰ	1		2	
		理論看護学演習Ⅱ	2		2	
		理論看護学特別研究	2		8	
	機能看護学	看護管理学特論	1		2	
		看護管理学演習Ⅰ	1		2	
		看護管理学演習Ⅱ	2		2	
		看護管理学特別研究	2		8	
	看護学	看護教育学特論	1		2	
		看護教育学演習Ⅰ	1		2	
		看護教育学演習Ⅱ	2		2	
		看護教育学特別研究	2		8	
	実践看護学	療養支援看護学特論（臨床）	1		2	
		療養支援看護学演習Ⅰ（臨床）	1		2	
		療養支援看護学演習Ⅱ（臨床）	2		2	
		療養支援看護学特論（地域・在宅）	1		2	
		療養支援看護学演習Ⅰ（地域・在宅）	1		2	
		療養支援看護学演習Ⅱ（地域・在宅）	2		2	
		療養支援看護学特別研究	2		8	
		母子健康看護学特論	1		2	
	母子健康看護学	母子健康看護学演習Ⅰ	1		2	
		母子健康看護学演習Ⅱ	2		2	
		母子健康看護学特別研究	2		8	

修了要件は、必修科目6単位を含め、32単位以上を修得し、かつ修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧（前期課程）

教育研究分野	教員氏名・連絡先	主要研究テーマ
理論看護学	野本百合子 ynomoto@*	看護理論に基づく看護実践・教育実践に関する研究 看護理論に基づく看護職の人材育成に関する研究 看護理論の構造化・開発の基盤となる研究
看護管理学	兵藤 好美 yoshihyodo@*	医療安全のためのゲーミングシミュレーションに関する研究 病棟の安全文化醸成に向けた複合的展開に関する研究 レジリエンス・プロセスモデルに基づく医療事故制御モデルに関する研究
看護教育学	上田伊佐子 iueta@*	看護基礎教育における教育方略と評価指標に関する研究 看護実践の場で生じている教育現象の課題に関する研究 がんサバイバーへの支援およびその教育に関する研究
療養支援看護学 （臨床）	吉永 純子 sumiko@*	慢性疾患をもつ人の自己管理に関する研究 慢性疾患をもつ人の感染予防行動に関する研究 生活習慣病の発症予防および合併症予防に関する研究
	楊河 宏章 niseko@*	リサーチナースのあり方に関する研究 看護研究における研究倫理に関する研究
	南川 貴子 minagawa@*	脳神経看護に関する研究 慢性疾患看護領域の看護介入に関する研究 サルコペニアの看護介入に関する研究
	荒堀 広美 h.arahori163@*	がん化学療法をうける患者の副作用に関する研究
療養支援看護学 （地域・在宅）	國方 弘子 kunikata@*	看護師が実践する認知行動療法（CBT）に関する研究 精神障害をもつ人のリカバリーに関する研究
	加根千賀子 kane-11@*	摂食障害をもつ人のレジリエンスに関する研究 摂食障害をもつ人のQOLに関する研究
母子健康看護学	佐原 玉恵 sahara@*	糖代謝異常をもつ女性への支援に関する研究 周産期におけるケアリングに関する研究 母性看護学における学生の学びに関する研究
	森脇 智秋 moriwaki@*	母乳育児・夫のサポートに関する研究 ウインメンズヘルス、思春期支援、性教育に関する研究 地域の育児支援に関する研究
	谷 洋江 tani@*	糖尿病の子どもと家族への支援に関する研究 子どもの虐待一次予防に関する研究 育児期にある家族の支援に関する研究
	出野 慶子 iden@*	I型糖尿病をもつ子どもと家族への支援に関する研究 アレルギー疾患をもつ子どもと家族への支援に関する研究
	舟越 和代 funakoshi@*	障害のある子どもと家族への支援に関する研究 重度障害児の自立への支援に関する研究

○E-mail：@以下は、* tks.bunri-u.ac.jp

【看護学研究科博士後期課程】

I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、地域の保健医療福祉に貢献できる高度な看護研究者・看護教育者・看護管理者および看護ケア提供者の養成を第一義的とすることから、実務経験を有する看護職者を積極的に受け入れることを基本方針とする。

博士後期課程の定めるアドミッション・ポリシーは、次のとおりである。

- 1) 看護系教育機関における教育者・研究者として創造的に教育・研究を推進し、新たな看護学の知識体系の構築、開発に取り組む意欲を持っている人
- 2) チーム医療の中核的存在として学際的にマネジメントできる能力と高度な研究能力を発揮し、看護管理者として研究開発できる意欲を持っている人
- 3) 看護実践のフィールドにおいて課題解決を推進する中心的指導力を発揮し、高度看護専門職を育成する意欲を持っている人
- 4) 看護学の学問発展に向かって自律した研究者として挑戦的に研究に取り組む意欲を持っている人

2. カリキュラム・ポリシー

専攻分野（各自の研究課題）について、研究者として自律して研究活動が行えるよう、また、高度看護研究者、看護教育者、看護管理者、高度看護専門職の研究的・教育的指導ができるために必要な研究能力の育成およびその基礎となる哲学的基盤となる学識を養うことを目的に教育課程を編成して、教育・研究を推進する。

3. ディプロマ・ポリシー

専攻分野（各自の研究課題）について基準となる単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けて研究者として自律して研究活動を行い、同時に高度な看護研究者・教育者・管理者、高度看護専門職の指導者として従事するために必要な研究能力およびその基礎となる哲学的基盤となる豊かな学識をそなえ、博士論文の審査および最終試験に合格した者に、博士（看護学）を授与する。

II 看護学研究科博士後期課程の教育理念と養成する人材像

1. 教育理念

本学の教育理念である【建学精神「自立協同」を踏まえ、「高度の知識技能を教授・研究し、人格の陶冶を図り、文化の創造と発展に貢献する」】のもと、看護学研究科においては地域社会に貢献できる優れた専門性を有した創造力豊かな人材を育成することを通して、看護学研究・教育・管理に高い学術性を発揮して看護学の発展に貢献する人材の養成を教育理念としている。

2. 養成する人材像

博士後期課程は、学術性の高い看護専門職者として自立・自律し、社会における諸専門職者との協同・協働により、地域・国際社会に貢献するとともに、高度な看護ケア提供のみならず、研究・教育・管理に高い学術性を発揮して看護学の発展に貢献する高度看護専門職業人の指導ができる看護学研究者・教育者・管理者を育成することを特色とし、次の人材を養成する。

- 1) 看護系教育機関における研究者・教育者として研究機能を発揮して学術的な看護学の知識体系の構築、開発に取り組むことのできる人材
- 2) 看護教育者として学際的に看護学の構築の発展に貢献できる能力と看護教授方略および看護教育制度やカリキュラム開発、高度専門職の人材育成に研究的に取り組む人材
- 3) 看護実践の場において管理的視点を持ち、課題解決し、中心的指導力を発揮して高度看護専門職の育成および研究を推進していくことができる人材

Ⅲ 看護学研究科博士後期課程の募集概要

1. 募集人員

3名

2. 出願資格および出願資格審査

1) 出願資格

(1) 一般入学試験

看護師・保健師・助産師のいずれかの免許を有する方で、次のいずれかに該当する方とする。

- ①修士の学位または専門職学位（以下「修士の学位等」という）を有する方、および2027年3月末までに取得見込みの方
- ②外国において修士の学位等に相当する学位を授与された方、および2027年3月末までに取得見込みの方
- ③文部科学大臣が指定した方
- ④研究科において個別の出願資格審査により、修士の学位等を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、2027年4月1日に24歳に達している方

※上記④により出願しようとする方は事前に出願資格の認定を受けることとします。

(2) 社会人入学試験

上記出願資格のいずれかに該当し、看護職としての実務経験を3年以上有する方とする。

一般入学試験と同様に、上記の④により出願しようとする方は事前に出願資格の認定を受けることとします。

2) 出願資格審査

出願資格④に該当する出願者は出願に先立ち事前に資格審査を行いますので、下記の(1)「申請書類」を出願期間内に提出し申請してください。

(1) 申請書類

- ①入学試験出願資格認定申請書（様式後期1）
- ②最終学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書
- ③最終学校の成績証明書
- ④医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等に現在勤務中の場合は在職証明書
- ⑤その他：公表論文・研究業績がある場合は、業績一覧（リスト）
- ⑥審査結果通知送付用定形封筒

長形3号（23.5cm×12cm）に、郵便番号・住所・氏名を明記して460円分の切手を貼ったもの。

(2) 申請書類の出願期間

	入学試験出願資格認定申請書出願期間
第Ⅰ期	2026年10月16日(金)～10月30日(金)必着
第Ⅱ期	2026年12月11日(金)～12月25日(金)必着

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻・出願資格認定申請書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送してください。

- (3) 申請書類の送付先（＊正式な出願書類の送付先と異なるので注意してください。）

徳島文理大学大学院看護学研究科事務室

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 電話088-602-8030

- (4) 資格審査の結果

- ①資格審査の結果は、審査終了後、本人宛に郵便で通知します。
 ②出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。なお、正式な出願時に必要な書類は余裕をもってご準備ください。

3. 出願期間・試験日程等

	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	学費等入学手続き締切日
I 期	2026年11月6日(金)～ 11月21日(土)消印有効	2026年 12月12日(土)	2026年 12月22日(火)	2027年1月6日(水)必着
II 期	2027年1月15日(金)～ 1月27日(水)消印有効	2027年 2月20日(土)	2027年 3月3日(水)	2027年3月12日(金)必着

4. 領域および学位

	領 域	学 位
基盤看護学	理論看護学	博士（看護学）
	看護教育管理学	
実践看護学	療養支援看護学	
	地域・在宅看護学	
	母子看護学	

5. 選考方法、試験日程および試験科目

選考方法は、一般入学試験・社会人入学試験ともに学力検査と面接〈修士学位論文または研究業績調書、研究（希望）計画書および専門分野に関する口頭試問を含む〉および提出書類を総合的に判定します。

一般入学試験・社会人入学試験

試 験 日	時 間	試験科目	場 所
2026年12月12日(土) 2027年2月20日(土)	9:00～10:30	英 語＊	徳島文理大学徳島キャンパス 徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍示180
	10:50～12:20	専門科目	
	13:30～	面接（口頭試問）	

＊英語は、辞書・電子辞書の持ち込みを許可します。

6. 出願手続き

1) 出願書類

提出書類等	摘 要
①入学願書・写真票	本学所定の用紙（様式後期2）に、希望する「指導教員名」を記入してください。貼付写真は、3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面、背景無地のカラー顔写真に限ります。
②志願書	本学所定の用紙（様式後期3）に記入してください。
③成績証明書（修士）	出身大学（大学院）長が証明したもので、発行日は 出願前3か月以内の厳封したもの を提出してください。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
④修士課程修了（見込み）証明書	出身大学（大学院）長が証明したもので、厳封したものを提出してください。 本大学院看護学研究科修了者または修了見込みの方は不要です。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
⑤免許証の写し	取得した免許証（看護師・保健師・助産師）の写しを提出してください。
⑥入学検定料（30,000円）	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込みをしてください。受け取った金融機関の受領証（受領書）と受付証明書の受領印を確認の上、「振替払込受付証明書（払込金受付証明書）[願書添付用]」を 入学願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付してください。 海外から振り込みをお考えの方は、事前に下記までお問い合わせください。 nyushi-g@tks.bunri-u.ac.jp
⑦研究業績調書（その1）	所定用紙（様式後期4）に必要事項を記入してください。
⑧研究業績調書（その2）	所定用紙（様式後期5）に必要事項を記入してください。
⑨修士学位論文の概要・研究経過報告書	所定用紙（様式後期6）を使用してください。 ・修士修了者は修士学位論文の要旨を、修了見込みの方は研究経過報告書を提出してください。（1,000字程度）。（様式後期6の上段） ・上記以外に研究発表などその他の主な研究論文があれば概要を記入してください。（様式後期6の下段）
⑩研究活動の概要 *該当者のみ提出	出願資格④で認定された方は 、これまでの活動についての要旨を記入してください（1,000字程度）。（様式後期7）
⑪研究（希望）計画書	所定用紙（様式後期8）に必要事項を記入してください。
⑫長期履修生相談申込書（長期履修制度を希望する場合）	希望者は必ず事前に予定指導教員と相談してください。なお、本学所定の用紙（様式後期9）を提出してください。
⑬受験承諾書（社会人のみ）	社会人は勤務先の所属長（またはこれに準じる方）の受験承諾書（様式後期10） を提出してください。

改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。

2) 事前相談

出願希望者は出願前に研究指導を受けようとする教員と連絡を取り、入学後の研究、履修年数および出願手続き等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマおよび連絡先は、14ページを参照してください。

研究指導を受けようとする教員が不明確な場合は、看護学研究科事務室（電話088-602-8030）にお問い合わせください。

3) 出願方法

封筒（市販の角形2号）に「**大学院看護学研究科入学願書在中**」と朱書きし、簡易書留で出願書類を郵送してください。

Ⅳ 看護学研究科博士後期課程の教育課程

1. 授業科目一覧および単位数、修了要件

科目 区分		授業科目の名称	単位数		備 考		
			必修	選択			
共通科目		看護科学哲学 看護学研究方法論 看護キャリア教育論 看護マネジメント論	2 2 2 2		※必修科目2科目4単位、 選択科目1科目2単位を 含め6単位以上		
専門科目	基盤看護学	理論看護学特論 看護教育管理学特論		2 2	※専攻する専門領域の特論 2単位以上を選択		
		実践看護学	療養支援看護学特論 地域・在宅看護学特論 母子看護学特論			2 2 2	
	演習・研究科目		理論看護学演習 看護教育管理学演習 療養支援看護学演習 地域・在宅看護学演習 母子看護学演習			2 2 2 2 2	※専攻する専門領域の演習 2単位を選択
			看護学特別研究	8			※専攻する専門領域の看護学特別研究8単位を選択

修了要件は、共通科目から必修科目2科目4単位および選択科目1科目2単位を含め6単位以上、専門科目から研究課題に応じた選択科目を1科目2単位、専門科目で選択した演習科目を1科目2単位、「看護学特別研究」必修8単位、合計18単位以上を修得し、博士学位論文の審査および最終試験に合格しなければならない。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧（後期課程）

教育研究分野	教員氏名・連絡先	主要研究テーマ
理論看護学	野本百合子 ynomoto@*	看護理論に基づく看護実践・教育実践に関する研究 看護理論に基づく看護職の人材育成に関する研究 看護理論の構造化・開発の基盤となる研究
看護教育管理学	兵藤 好美 yoshihyodo@*	医療安全のためのゲーミングシミュレーションに関する研究 病棟の安全文化醸成に向けた複合的展開に関する研究 レジリエンス・プロセスモデルに基づく医療事故制御モデルに関する研究
	上田伊佐子 iueta@*	看護基礎教育における教育方略と評価指標に関する研究 看護実践の場で生じている教育現象の課題に関する研究 がんサバイバーへの支援およびその教育に関する研究
療養支援看護学	吉永 純子 sumiko@*	慢性疾患をもつ人の自己管理に関する研究 慢性疾患をもつ人の感染予防行動に関する研究 生活習慣病の発症予防および合併症予防に関する研究
	南川 貴子 minagawa@*	脳神経看護に関する研究 慢性疾患看護領域の看護介入に関する研究 サルコペニアの看護介入に関する研究
	楊河 宏章 niseko@*	リサーチナースのあり方に関する研究 看護研究における研究倫理に関する研究
	國方 弘子 kunikata@*	看護師が実践する認知行動療法（CBT）に関する研究 精神障害をもつ人のリカバリーに関する研究
母子看護学	佐原 玉恵 sahara@*	糖代謝異常をもつ女性への支援に関する研究 周産期におけるケアリングに関する研究 母性看護学における学生の学に関する研究
	森脇 智秋 moriwaki@*	母乳育児・夫のサポートに関する研究 ウイメンズヘルス・思春期支援、性教育に関する研究 地域の育児支援に関する研究
	谷 洋江 tani@*	糖尿病の子どもと家族への支援に関する研究 子どもの虐待一次予防に関する研究 育児期にある家族の支援に関する研究
	出野 慶子 iden@*	I型糖尿病をもつ子どもと家族への支援に関する研究 アレルギー疾患をもつ子どもと家族への支援に関する研究
	舟越 和代 funakoshi@*	障害のある子どもと家族への支援に関する研究 重度障害児の自立への支援に関する研究

○E-mail：@以下は、* tks.bunri-u.ac.jp

【博士前期課程・博士後期課程共通事項】

I 入学試験出願等について

1. 出願方法・出願先

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科入学願書在中」と朱書きして、「簡易書留・速達」で郵送してください。

※窓口での受付はいたしません。

※出願先 〒770-8514 徳島市山城町西浜傍180

徳島文理大学大学院徳島キャンパス教務課入学試験係

2. 出願書類等の注意事項

- 社会人とは、看護職の免許を有、医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等に勤務する研究者、教育者、または技術者を言います。
- 改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。
- 提出された出願書類および入学検定料は返還しません。

3. 受験上の注意事項

- 試験日2日前までに受験票が未着の場合は、教務課入学試験係（電話088-602-8031）にお問い合わせください。
- 提出された出願書類の内容の変更は認めません。
- 受験の際には受験票を必ず持参してください。
- 入学試験日は大学構内への駐車を認めます。自家用車等の利用される方は、本学南門から入庫し、空いている駐車スペースに駐車してください。
- 試験開始後20分以内に退場することはできません。
- その他、試験場においてはすべて試験監督者の指示に従ってください。

4. 合格発表

合格の結果は郵便で本人に通知します。電話によるお問合わせには応じられません。合格発表日から2日を過ぎても合格の通知が届かない場合は、教務課入学試験係（電話088-602-8031）にお問い合わせください。

II 入学手続きについて

合格者は、合格通知書受領後所定の期日までに下記1～2の手続きをしてください。

1. 提出書類

①誓約書	1 通	本学所定の用紙を提出してください。
②住民票記載事項証明書 （本籍地入り）	1 通	
③キャンパスカード（学生証） 申込用紙	1 通	
④出身学校の卒業（修了）証明書	1 通	卒業（修了）見込みでの受験者は、入学後に提出してください。本学卒業（修了）者は省くことができます。

2. 学費等納付金

1) 看護学研究科博士前期課程

2026年3月31日現在（単位：円）

	1 年 次			2 年 次		
	入学手続時 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計
入 学 金	200,000	－	200,000	－	－	－
授 業 料	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000
施 設 費*	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
協 力 費 (税込)	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000
研 修 部 入 会 金*	1,000	－	1,000	－	－	－
研 修 部 費 (税込)	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300
計	619,150	418,150	1,037,300	418,150	418,150	836,300

- * 本学大学院卒業生は、施設費および研修部入会金を免除します。
- * 本学の保健福祉学部看護学科および助産学専攻科の臨地実習施設等の正規職員は、当該実習施設等に在職中、原則として施設費を免除します。
- 長期履修生の場合は分割納入となり、上記の金額と異なることがありますのでご注意ください。
- 次学期の学費等は11月の指定する日までに納入してください。

2) 看護学研究科博士後期課程

2026年3月31日現在（単位：円）

	1 年 次			2 年 次			3 年 次		
	入学手続時 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計
入 学 金*	200,000	－	200,000	－	－	－	－	－	－
授 業 料	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000
施 設 費*	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
協 力 費 (税込)	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000
研 修 部 入 会 金*	1,000	－	1,000	－	－	－	－	－	－
研 修 部 費 (税込)	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300
計	619,150	418,150	1,037,300	418,150	418,150	836,300	418,150	418,150	836,300

- * 本学大学院博士前期課程（修士課程）修了者は、入学金と施設費および研修部入会金を免除します。
- * 本学の保健福祉学部看護学科および助産学専攻科の臨地実習施設等の正規職員は、当該実習施設等に在職中、原則として施設費を免除します。
- 長期履修生の場合は分割納入となり、上記の金額と異なることがありますのでご注意ください。
- 次学期の学費等は11月の指定する日までに納入してください。

3. 入学手続き完了後の入学辞退について

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2027年3月31日（水）（必着）までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。

手続きの詳細は、合格者へ送付する「合格者へ（連絡）」を参照してください。

Ⅲ 研究指導体制

1. 研究指導体制

大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づき、昼夜・土曜日・祝祭日開講を実施し、実際の開講日は大学院生と個別に相談するなど大学院生が履修しやすい環境を整えて指導します。なお、本研究科では入学試験受験前に希望する研究課題や指導教員について相談を受け、受験前に当該教員と面接するようにしています。指導を希望する教員が不明確な場合は、研究科長が対応しますので、19ページのお問い合わせ先までご連絡してください。

2. 長期履修制度

看護学研究科博士前期課程の標準修業年限は2年です。長期履修制度を適用する場合には修業年限は3年となります。また、博士後期課程の標準修業年限は3年です。長期履修制度の適用の場合の修業年限は4～5年となります。

長期履修制度の希望者は、必ず事前に予定指導教員と相談した上で履修年限を決定し、「長期履修生相談申込書」（様式前期4または様式後期9）を提出してください。

3. 昼夜開講制度

本学では、保健医療福祉の場で現職にある看護師や保健師等の社会人が、仕事を続けながら大学院教育を受けられるようにするため、平日の夜間や休日等に授業や研究指導を行うことができる教育環境を整備しています。また、指導教員は入学時に社会人の勤務状態を考慮しながら、系統的・計画的な履修となるように指導します。

Ⅳ その他

1. 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後に「学生支援課」まで申し出てください。

2. 疾病・負傷や障がい等による受験及び入学後の配慮

受験及び入学後に修学上の配慮等を必要とする場合には、必ず事前に教務課（徳島キャンパス TEL 088-602-8321）にご相談ください。

3. 個人情報の取り扱い

学校法人村崎学園およびその設置する学校・大学および短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。

つきましては、出願・入学手続き等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。入学者選抜資料、入学案内資料、入学試験に関する業務、入学後の指導資料、統計的集計等に使用します。

4. 感染症に関する注意事項

本学が実施する入学試験では、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し治癒していない方は他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがあるため、受験できません。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症で試験を欠席された方については、追加の入学検定料を徴収せずに可能な限り別日程への受験の振替に配慮します。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症で試験を欠席する場合は看護学研究科事務室に問い合わせてください。

5. お問い合わせ

お問い合わせは、看護学研究科事務室に照会してください。

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学大学院看護学研究科
電話 088-602-8030 FAX 088-602-8783

徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻 入学試験出願資格認定申請書

年 月 日

フリガナ 氏 名			指導教員名	
生年月日	年 月 日 (歳)	現住所	〒 携帯電話 ()	
出願資格				
学 歴				
年月日	事 項			
職 歴 (研究・開発等の業務内容がわかるように詳しく記入してください。)				
年月日				
免許・資格				
年月日				
賞 罰				
年月日				
学会および社会における活動状況				
年月日				

- (注) 1. パソコン等を使用する場合は、本様式を本学Webサイトよりダウンロードしてください。
 2. 出願資格とは3ページのeのことです。
 3. 主な「研究業績」および学術論文等を添付してください。

フリガナ		男 ・ 女	受　験　番　号						
氏　　名			(記入不要)						
生年月日	年 月 日								
入試種別 (○で囲む)	一般入学試験 社会人入学試験								
指導教員	第１希望								
	第２希望								
	第３希望								
最終学歴	大　学 学　部 学　科								
卒業・修了 (見込)年月	年 月	卒業 / 修了	・	卒業見込 / 修了見込	(○で囲む)				
個別の入学資格 審査を受けた者の 最 終 学 歴 等	※								
受験票等 送 付 先	〒								
	自宅電話番号（ ） 携帯電話番号（ ）								

切り取らないこと

看護学研究科博士前期課程

- ・3か月以内に撮影
- ・サイズ縦4cm×横3cm
- ・正面・上半身・無帽・背景無地
- ・写真の裏面に氏名を記入し、この枠内に全面的りで貼ってください。

切り取らないこと

フリガナ	
氏名	

徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻

志 願 書

受験
番号

(記入不要)

フリガナ		性別	男 ・ 女
志 願 者 氏 名		生年 月日	年 月 日 (歳)
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
免 許 資 格	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
賞 罰	年 月		
	年 月		
入学後の職 務状況その 他特記事項			

志 願 理 由 書

氏 名		受験番号	※

注) 本様式に400字程度で記入してください。パソコン等を使用する場合は、本様式を本学Webサイトよりダウンロードしてください。

※印欄は記入しないでください。

徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻 長期履修生相談申込書

年 月 日

フリガナ 志願者氏名		生年 月日	年 月 日	性別	男・女
---------------	--	----------	-------	----	-----

本人現住所	〒	TEL
連絡先	〒	TEL

出身学校名		所在地	都 道 府 県
		卒業年 (卒業見込)	
入 試 種 別	☐ 一般入学試験 ☐ 社会人入学試験		

希望履修期間（在学期間）	年間	年 月～ 年 月
--------------	----	----------

「長期履修生」として入学を志望する理由

※必ず事前に指導を希望する教員に相談し、履修期間を決めてください。

受 験 承 諾 書

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、2027年4月入学の徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

また、当該入学試験に合格し、貴大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻に入学した場合には、在職のまま修学することを承諾します。

年 月 日

徳島文理大学学長 殿

所属機関名

所 在 地

所 属 長 名

印

徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 入学試験出願資格認定申請書

年 月 日

フリガナ 氏 名			指導教員名	
生年月日	年 月 日 (歳)	現住所	〒 携帯電話 ()	
出願資格				
学 歴				
年月日	事 項			
職 歴 (研究・開発等の業務内容がわかるように詳しく記入してください。)				
年月日				
免許・資格				
年月日				
賞 罰				
年月日				
学会および社会における活動状況				
年月日				

- (注) 1. パソコン等を使用する場合は、本様式を本学Webサイトよりダウンロードしてください。
 2. 出願資格とは10ページの④のことです。
 3. 主な「研究業績」および学術論文等を添付してください。

徳島文理大学大学院

看護学研究科
博士後期課程

入学願書

2027年度

フリガナ			男 ・ 女	受 験 番 号	
氏 名				(記入不要)	
生年月日	年 月 日				
入試種別 (○で囲む)	一般入学試験 社会人入学試験				
指導教員	第1希望				
	第2希望				
	第3希望				
最終学歴	大 学 学 部 学 科 大学院 研究科 専 攻				
卒業・修了 (見込)年月	年 月 卒業 / 修了 ・ 卒業見込 / 修了見込 (○で囲む)				
個別の入学資格 審査を受けた者の 最終学歴等	※				
受験票等 送 付 先	〒				
	自宅電話番号 () 携帯電話番号 ()				

※は該当者のみ記入してください。
受験票等送付先には、受験票、合否通知書、入学手続等の書類を受け取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書
貼 付 欄

振替払込受付証明書
払込金受付証明書

(志願者→金融機関→志願者→大学)

入学検定料 30,000円

・ 枠内に全面のりで貼ってください。
・ 金融機関の領収印がないものは無効です。

看護学研究科博士後期課程

2027年度
徳島文理大学
大学院看護学研究科博士後期課程

写 真 票

受 験 番 号
(記入不要)

顔写真貼付欄

・ 3か月以内に撮影
・ サイズ縦4cm×横3cm
・ 正面・上半身・無帽・背景無地
・ 写真の裏面に氏名を記入し、この枠内に全面のりで貼ってください。

フリガナ	
氏 名	

徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻

志 願 書

受験 番号	(記入不要)
----------	--------

フリガナ		性別	男 ・ 女
志 願 者 氏 名		生年 月日	年 月 日 (歳)
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
免 許 資 格	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
賞 罰	年 月		
	年 月		
入学後の職 務状況その 他特記事項			

研究業績調書（その1）

氏名		指導教員名		受験番号	※
修士学位論文題目					
研 究 歴	勤務従事期間	勤 務 先	主 な 職 務 内 容		
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
その他、特記事項					

- （注） 1. 出願資格④で申請する方は、修士学位論文題目欄は記入する必要はありません。
2. 修士の学位を取得見込みの方は提出する必要はありません。
3. ※印欄は記入しないでください。
4. パソコン等を使用する場合は、本様式を本学Webサイトよりダウンロードしてください。

研究業績調書（その2）

氏名		指導教員名		受験番号	※
学術論文、著書、学会発表、特許の名称		発行または発表 の 年 月 日	発行所、発表雑誌または 発 表 学 会 等 の 名 称	備 考 (共著者名または共同発表者名)	

- (注) 1. 年代順に主なものを記載してください。パソコン等を使用する場合は、本様式を本学Webサイトよりダウンロードしてください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 研究業績がない場合は、業績記入の箇所に「研究業績無し」と記入してください。

修士学位論文の概要・研究経過報告書

氏名		指導教員名		受験番号	※
修士学位論文題目					
修士学位論文の概要・研究経過報告書					
その他の主な研究論文の概要					

(注) 1. 修士修了者は、修士学位論文の概要を、また、修士修了見込みの方は研究経過報告書を本様式に1,000字程度（英語の場合は300words）で具体的、かつ簡明に記入してください。

なお、その際に必要に応じて図、表、式等を用いてください。パソコン等を使用する場合は、本様式をWebサイトよりダウンロードしてください。

2. ※印欄は記入しないでください。

研究活動の概要

氏名		指導教員名		受験番号	※

注) 1. 出願資格③・④に認定された方は、これまでの活動についての要旨を記入してください。(1,000字程度)
2. ※印欄は記入しないでください。

研究（希望）計画書

氏名		指導教員名		受験番号	※
研究（希望）課題					
研究（希望）計画の概要					

- （注） 1. 本様式に700字（英語の場合は200words）程度で具体的に、かつ簡明に作成してください。
なお、パソコン等を使用する場合は、本様式をWebサイトよりダウンロードしてください。
2. ※印欄は記入しないでください。

徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻
長期履修生相談申込書

年 月 日

志願者氏名		生年 月日	年 月 日	性別	男・女
-------	--	----------	-------	----	-----

本人現住所	〒	TEL
連絡先	〒	TEL

出身校			
学 校 名		所在地	都 道 府 県
		修了年 (修了見込)	
入 試 種 別	☐ 一般入学試験 ☐ 社会人入学試験		

希望履修期間（在学期間）	年間	年 月～ 年 月
--------------	----	----------

「長期履修生」として入学を志望する理由

受 験 承 諾 書

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、2027年4月入学の徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

また、当該入学試験に合格し、貴大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻に入学した場合には、在職のまま修学することを承諾します。

年 月 日

徳島文理大学学長 殿

所属機関名

所 在 地

所 属 長 名

印

徳島文理大学大学院看護学研究科

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180
電話 088-602-8030(代) FAX 088-622-8783